

# 令和元年度事業実施報告

公益社団法人秋田被害者支援センターでは、犯罪等の被害者及びその家族等に対し、精神的支援その他の各種支援活動を行うとともに、社会全体の被害者支援意識の高揚を図り、もって被害者の被害の回復及び軽減に資することを目的に、令和元年度は次のような活動を行った。

## 第1 被害者支援事業

### 1 電話相談事業

- (1) 相談専用電話（0120-62-8010）を活用し、月曜日～金曜日に相談員が受けた件数は76件である。

#### ・電話相談受理件数

種 別	件 数
殺人（傷害致死）	0
性的被害	8
暴行・傷害	1
虐待	1
D V	1
ストーカー	0
交通事故	7
窃盗	2
詐欺	2
その他	54
合 計	76

※ その他は家族問題等

#### ・男女別

性 別	件 数
男	47
女	23
不明	6
合 計	76

#### ・地域別

地域別	件 数
県北	13
秋田市	24
中央・由利	3
県南	2
県外	3
不明	31
合 計	76

- (2) 性暴力被害相談電話（0800-8006-410）を活用し、月曜日～金曜日に相談員が受けた件数は67件である。

#### ・電話相談件数

種 別	件 数
性犯罪に関する事	42
性犯罪以外の性暴力に関する事	6
その他	19
合 計	67

#### ・男女別

性 別	件 数
男	14
女	53
合 計	67

### 2 面接相談活動

- (1) 相談者と直接面接して行った相談活動は5回で、被害者支援センターや相談者の要望する場所で行ったものである。

- (2) 性暴力被害の相談者と直接面接して行った相談活動は8回で、サポートセンターや相談者の要望する場所で行ったものである。

### 3 直接的支援活動

秋田被害者支援センターでの付き添いなどの直接的支援活動は77回であり、病院等への付き添い17回、生活支援50回、特別支援1回、その他9回であり、支援活動員延べ141人が従事した。

### 4 自助グループ支援活動

同じ経験を持つ人たちが交わり、人との信頼関係を再構築し、再び社会に出ていくため活動している「秋田交通死亡事故被害者の会」に対して、各種行事への支援活動員の派遣の他、便り・通信を発行した。

#### ・ 自助グループ支援状況

N0	開催月日	内容・会場等	参加人員
1	6月28日	「犯罪被害を考える日」街頭キャンペーン・生命のメッセージ展 秋田駅ぼぼろード	支援活動員4名
2	9月20日	交通安全ふれあい広場・パネル展 秋田市 アゴラ広場	支援活動員3名
3	11月30日	犯罪被害者週間「県民のつどい」 秋田市 アルヴェ きらめき広場	支援活動員4名

#### ・ 便り・通信発行状況

N0	発行月	発行名
1	4月	便り・通信発行
2	6月	便り発行
3	7月	暑中見舞い発行
4	9月	便り発行
5	11月	便り発行
6	1月	寒中見舞い発行
7	2月	便り発行

## 第2 支援活動員の育成・研修事業

### 1 支援活動員候補者の養成研修

犯罪被害者等に対する総合的な支援活動を行うため、支援活動員を公募により募集し、応募した支援活動員候補者2名に対し、養成研修を実施した。

・ 15期生養成カリキュラム（初級）20時間

N0	日 時	時 間	内 容 ・ 会 場 等	支援活動員等
1	5月 7日 13時30分～	20分	開講式	理事長 内藤 徹
2	13時50分～	30分	犯罪被害者支援の意義と必要性について	犯罪被害相談員 佐々木 桂子
3	14時20分～	30分	支援活動状況と実際について	犯罪被害相談員 鈴木 邦子
4	15時00分～	30分	オリエンテーション 研修に関するガイダンス	犯罪被害相談員 佐藤 薫子
5	5月14日 10時～	120分	被害者支援センターの役割と支援員としての心構え	犯罪被害相談員 佐々木 桂子、鈴木 邦子 加藤 啓次郎
6	13時～	60分	犯罪被害に遭うということ 犯罪被害者の心理	警察本部被害者支援室 臨床心理士 佐藤 北穂氏
7	14時10分～	90分	被害者支援の実際について	犯罪被害相談員 佐藤 薫子
8	5月21日 10時～	120分	話の聴き方 傾聴とは	犯罪被害相談員 鈴木 邦子、細谷 知子 渡部 文男
9	13時～	60分	警察の犯罪被害者支援	警察本部被害者支援室 主幹 深澤 宏氏
10	14時10分～	60分	警察安全相談の概要	警察本部広報広聴課 課長補佐 小濱 雅志氏
11	5月28日 10時～	60分	DVD「被害者を取り巻く状況を知る」視聴	犯罪被害相談員 佐藤 薫子
12	11時10分～	60分	自助グループ 「交通事故被害者の会」について	犯罪被害相談員 齋藤 律子
13	13時30分～	60分	犯罪被害者の声	秋田交通死亡事故被害者の会 藤村 恵子氏
14	14時40分～	60分	初級講座の振り返り	犯罪被害相談員 佐藤 薫子、田村 禎助

※他に定例研修会及び広報活動に参加

・15期生養成カリキュラム（中級）20時間

N O	日 時	時 間	内 容 ・ 会 場 等	支援活動員等
1	6月 4日 10時～	120分	被害者支援におけるメンタルヘルス	日本赤十字秋田看護大学 准教授 齋藤 和樹氏
2	13時30分～	60分	私たち家族が支えてもらった被害者支援について	秋田交通死亡事故被害者の会 上杉 春美氏
3	6月13日 10時～	60分	ロールプレイとは	警察本部被害者支援室 臨床心理士 泉 千穂子氏
4	11時10分～	60分	性被害と被害者支援活動	警察本部捜査第一課 課長補佐 佐藤 裕士氏
5	13時10分～	120分	電話相談受理要領	犯罪被害相談員 佐々木桂子、佐藤 薫子 渡部 文男
6	6月18日 10時～	120分	DV被害内容と対応の実際	秋田県女性相談所 所長 長岐 武彦氏
7	13時～	120分	秋田県の児童相談の実際と対応	秋田県中央児童相談所 主幹兼班長 新田 清季氏
8	6月25日 10時～	60分	少年非行等の概要と問題点について	警察本部少年女性安全課 係長 松倉 里美氏
9	11時10分～	60分	更生保護における被害者支援 DVD視聴と講義	犯罪被害相談員 佐々木 桂子
10	13時10分～	30分	秋田被害者支援センター業務と 守秘義務について	専務理事 齋藤 長助
11	13時40分～	60分	センターでのDV支援事例から	犯罪被害相談員 佐々木 桂子、鈴木 邦子
12	14時40分～	60分	中級講座の振り返り	犯罪被害相談員 佐藤 薫子

※他に定例研修会及び広報活動に参加

・ 15期生養成カリキュラム（上級）60時間

NO	日 時	時 間	内 容・会 場 等	支援活動員等
1	7月 2日 10時～	120分	心的外傷後ストレス障害と被害者 カウンセリングの留意点	警察本部被害者支援室 臨床心理士 泉 千穂子氏
2	13時～	120分	犯罪被害者支援における面接技法	犯罪被害相談員 佐藤 薫子
3	7月 9日 10時30分～	90分	秋田地方裁判所施設見学と公判傍 聴	秋田地方裁判所総務課
4	13時00分～	90分	秋田地方検察庁施設見学	秋田地方検察庁 検事 中村由樹氏 統括捜査官 佐藤正恭氏
5	14時45分～	90分	秋田県警察本部施設見学	警察本部広報公聴課
6	7月16日 10時～	60分	犯罪被害者支援に関する国や県の 取り組み	県民生活課 班長 柴田 浩憲氏
7	11時10分～	60分	犯罪被害者等給付制度について	県警被害者支援室 係長 大和 厚志氏
8	13時～	120分	被害項目別被害者への理解と支援	犯罪被害相談員 佐々木 桂子, 齋藤 律子
9	7月30日 10時～	60分	DVD「支援者の倫理」視聴 倫理要綱の理解	犯罪被害相談員 佐々木 桂子, 鈴木 邦子
10	11時10分～	60分	上級講座振り返り	専務理事 齋藤 長助 犯罪被害相談員 佐々木 桂子, 鈴木 邦子 佐藤 薫子
11	13時30分～	120分	自己理解のエクササイズ	警察本部被害者支援室 臨床心理士 佐藤 北穂氏
12	3月24日 11時00分～	60分	全級講座修了振り返り 講座修了書授与	理事長 内藤 徹 専務理事 齋藤 長助

※他に定例研修会、ブロック研修会及び広報活動に参加

## 2 支援研修

支援活動員の資質の向上を図るため、支援活動員に対する研修を行ったほか、全国・県外等における研修等に参加した。

### (1) 定例及び支援活動員研修

毎月第1金曜日、講師による講義及び事例検討等の定例研修のほか、講話・グループワークなどの研修を行った。研修にあたっては、研修室長以下関係者が事前に研修内容を協議し、効果的な研修の実施に努めている。

・ 定例研修等開催状況

NO	開催日時	内容・会議等	開催場所・参加人員
1	4月 5日	「ほっとハートあきた」担当者及び広報啓発・支援事業担当者による今年度の活動予定について	第3会議室 支援活動員17名
2	5月10日	関係機関との連携 事件別事例紹介 講師 県警被害者支援室 泉 千穂子 氏	第2会議室 支援活動員19名
3	6月 4日	被害者支援におけるメンタルヘルス (性犯罪・被災者含む) 講師 日本赤十字秋田看護大学 齋藤 和樹 氏	第1会議室 支援活動員21名
4	7月19日	事例発表、検討 突発事案が発生したらどう対応しますか・・・	研修室 支援活動員14名
5	8月23日	広報啓発活動について (街頭キャンペーン活動など)	研修室 支援活動員15名
6	9月 6日	共に生きる～気持ちを整える～ 講師 曹洞宗 珠林寺住職 鮎川 義寛 氏	第2会議室 支援活動員17名
7	10月 4日	犯罪被害による心の傷の回復プロセス ～被害項目別による～ 講師 秋田大学教育文化学部 北島 正人 氏	第1会議室 支援活動員13名
8	11月11日～ 11月12日	① 突発的災害時の対応について ② 事例検討(性犯罪含む) 講師 元みやぎ被害者支援センター参与 大場 精子 氏	第1会議室 支援活動員等延べ 37名
9	12月 6日	ケース事例検討会 電話相談ロールプレイ	研修室 支援活動員18名
10	1月 24日	支援活動の基本 面接相談から直接的支援の見極め 講師 元みやぎ被害者支援センター参与 大場 精子 氏	第2会議室 支援活動員17名
11	2月21日	性暴力被害相談支援について(電話対応) 講師 元みやぎ被害者支援センター参与 大場 精子 氏	第2会議室 支援活動員20名
12	3月 19日	年度の振り返り	研修室 支援活動員24名

(2) 全国及び県外研修

NO	開催月	内容・会議等	参加人員
1	7月11日 ～ 7月12日	北海道・東北ブロック質の向上研修上期研修会 主催 全国被害者支援ネットワーク 秋田市 秋田ビューホテル	支援活動員2名 オブザーバー22名
2	8月2日 ～ 8月3日	令元年度支援活動責任者研修 主催 全国被害者支援ネットワーク 東京都 公益財団法人日本財団	支援活動員1名
3	10月19日 ～ 10月20日	令和元年度秋期全国研修 主催 全国被害者支援ネットワーク 東京都 スタンダード会議室 秋葉原店	支援活動員3名
4	11月7日 ～ 11月8日	北海道・東北ブロック質の向上研修上期研修会 主催 全国被害者支援ネットワーク 福島市 ホテル福島グリーンパレス	支援活動員4名

### 第3 広報啓発事業

社会における被害者支援意識の高揚を図るため、次の広報等を行った。

#### 1 各種行事への参加

(1) 「犯罪被害を考える日」街頭キャンペーンの実施

- ア 主催 秋田県 共催 秋田県警察、秋田被害者支援センター  
イ 日時 令和元年6月28日 午前7時～午前10時  
ウ 場所 秋田駅東西自由通路「ぼぼろ一ど」  
エ 参加者 正会員、賛助会員、行政関係者、一般 約1,500人  
オ 内容 ミニ・生命のメッセージ展、通勤通学者等にリーフレット配布等を行った。

(2) 「秋田県中央集会・交通安全ふれあい広場」の実施

- ア 主催 秋田県 参加協力 秋田県警察、秋田被害者支援センター  
イ 日時 令和元年9月20日 午前8時30分～午前11時  
ウ 場所 秋田駅前「アゴラ広場」  
エ 参加者 正会員、行政関係者、警察関係者、一般 約400人  
オ 内容 犯罪被害者等支援団体・被害者団体・自助グループ等の取組を紹介したパネル展示、リーフレット配布等を行った。

(3) 「世界道路交通犠牲者の日」の実施

- ア 主催 秋田県警察 参加協力 秋田県、秋田被害者支援センター  
イ 日時 令和元年11月17日 午前10時～正午  
ウ 場所 秋田駅東西自由通路「ぼぼろ一ど」  
エ 参加者 正会員、行政関係者、警察関係者、一般 約40人  
オ 内容 犯罪被害者等支援団体・被害者団体・自助グループ等の取組を紹介したパネル展示、ミニ・生命のメッセージ展、リーフレット配布等を行った。

(4) 令和元年度犯罪被害者週間「県民のつどい」の開催

- ア 主催 秋田県 共催 秋田県警察、秋田被害者支援センター  
イ 日時 令和元年11月30日 午後2時～午後4時30分  
ウ 場所 秋田拠点センターアルヴェ きらめき広場・多目的ホール  
エ 参加者 正会員、行政関係者、警察関係者、一般 約210人  
オ 内容
- ・ 開会式
  - ・ 作文コンクール優秀作品の朗読
  - ・ コンサート
  - ・ 講演 被害者支援都民センター 佐藤 清志 氏
  - ・ 閉会式

※ 展示コーナー

犯罪被害者等支援団体・被害者団体・自助グループ等の取組を紹介したパネル展示、ミニ・生命のメッセージ展、リーフレット配布等を行った。

#### 2 メディアの活用

- (1) エフエム樺台 ～ 毎月第1木曜日 午後1時～ 「心のかげ橋」での放送  
(2) ケーブルテレビ ～ 生番組に出演し広報（11月13日）  
(3) ケーブルテレビ ～ 年間の活動状況をビデオ編集し放送（3月4日、11日、15日）

3 街頭キャンペーン等の実施（「1 各種行事への参加」を除く）

NO	実施月日	内容・会場等	参加人員
1	6月18日	「犯罪被害を考える日」街頭キャンペーンにおける 広報啓発活動 イオンスーパーセンター本荘店	支援活動員2名
2	6月27日	「犯罪被害を考える日」街頭キャンペーンにおける 広報啓発活動 いとく大館ショッピングセンター駐車場	支援活動員2名
3	8月3日 ～ 8月6日	「秋田県社会福祉会館PRフェスティバル」におけ る広報啓発活動 秋田県社会福祉会館ホール	支援活動員2名
4	10月6日	「2019遊学舎まつり」における広報啓発活動 秋田県ゆとり生活創造センター遊学舎	支援活動員6名
5	11月23日	秋田県警察音楽隊定期演奏会における広報啓発活動 能代市文化会館	支援活動員4名
6	11月25日	「ミニ・生命のメッセージ展」における広報啓発活 動 秋田県庁県民ホール	支援活動員2名
7	11月27日 ～ 11月28日	「ミニ・生命のメッセージ展」における広報啓発活 動 秋田市役所	支援活動員6名
8	12月24日	「太平八田における未解決殺人事件」の広報啓発活 情報収集活動 秋秋田市 秋田駅東西自由通路「ぼぼろード」	支援活動員2名

4 講師派遣

関係機関等の要請に応じ、講話等の講師を派遣し、支援活動に対する意識高揚を図った。

NO	開催月日	内容・会場等	聴講人員
1	4月26日	県警察学校「被害者支援専科」 秋田県警察学校 講師派遣1名	15名
2	10月29日	仙北地区被害者支援連絡協議会総会 仙北警察署 講師派遣1名	12名
3	11月19日	男鹿市安全・安心まちづくり市民大会 男鹿市文化会館 講師派遣2名	150名
4	12月6日	令和元年度秋田市被害者支援機関等連絡協議会総会 臨港警察署 講師派遣1名	55名
5	2月19日	由利本荘地区活動力アップセミナー ボートプラザ「アクアパル」 講師派遣2名	70名

## 5 賛助会員の拡大活動等

社会の被害者支援意識の高揚と新規賛助会員の拡大を図るため、リーフレット、秋田被害者支援センターだよりなどを積極的に活用した結果、県警察関係及び多くの方々の篤志が寄せられた。また、警察署、募金箱設置団体の募金回収を行った。

NO	実施月日	ご 篤 志 団 体 名 称 等
1	4月～3月	(株)伊藤園
2	4月～3月	大館ヤクルト販売(株)
3	4月～3月	サントリービバレッジサービス(株)
4	4月～3月	(株)ジャパンビバレッジホールディングス
5	4月～3月	(株)リユーバ
6	4月～3月	(株)秋田ダイドー
7	4月～3月	みちのくキャンティーン(株)
8	4月～3月	みちのくコカ・コーラボトリング(株)
9	4月～3月	横手ヤクルト販売(株)
10	4月～3月	(株)マルカ金澤商店
11	4月～3月	(株)ミチノク
12	4月～3月	(株)英雄
13	6月11日	秋田維摩会
14	7月3日	ボートピア河辺
15	7月5日	一般社団法人秋田県空調衛生工事業協会
16	7月8日	秋田県警察互助会
17	8月30日	共済組合秋田県協議会事務局
18	10月7日	秋田地区事業主交通安全推進協会・秋田中央地区安全運転管理者協会
19	11月7日	株式会社田沢モータース
20	12月26日	北都銀行職員組合

## 第4 調査研究活動

被害者等の実態に関する調査・研究活動を行った。

### 1 全国被害者支援ネットワーク等への参加

NO	開催月日	内 容 ・ 会 場	参 加 人 員
1	10月18日	全国被害者支援フォーラム2019 主催 全国被害者支援ネットワーク 東京都 イイノホール	支援活動員3名
2	10月19日 ～ 10月20日	令和元年度秋期全国研修 主催 全国被害者支援ネットワーク 東京都 スタндарт会議室 秋葉原店	支援活動員3名

## 2 関係機関との連携活動

県及び市町村の総合的対応窓口担当者等に対し研修会開催等、関係機関との連携を図った。

N0	開催月日	内 容 ・ 会 議	参加人員
1	4月 8日	令和元年度第1回被害者支援担当者会議	専務理事 管理局長
2	7月23日	令和元年度犯罪被害者等支援に係る総合的対応窓口担当者研修会 秋田県議会棟大会議室	支援活動員6名
3	8月 6日	令和元年度第2回被害者支援担当者会議 秋田県警察本部	管理局長 支援活動員2名
4	8月23日	令和元年度第1回電話相談担当機関連絡会議 秋田県中央児童相談所	支援活動員1名
5	8月29日	令和元年度あきた性暴力被害者サポートセンター連絡協議会 秋田地方総合庁舎	専務理事 支援活動員2名
6	9月10日	令和元年度秋田県被害者支援連絡協議会「少年問題研究部会」 秋田県警察本部	支援活動員1名
7	9月19日	令和元年度秋田県被害者支援連絡協議会「性犯罪問題研究部会」 秋田県警察本部	支援活動員1名
8	10月11日	令和元年度秋田県被害者支援連絡協議会「交通事故問題研究部会」 秋田県警察本部	支援活動員1名
9	10月20日	令和元年度犯罪被害者支援大学生ボランティア第2回研修会 ふきみ会館	支援活動員2名
10	10月31日	令和元年度秋田県被害者支援連絡会議総会 ふきみ会館	専務理事
11	11月 6日	令和元年度第3回被害者支援担当者会議（県、県警、センター担当者） 当センター	専務理事 支援活動員2名
12	12月13日	令和元年度第2回電話相談担当機関連絡会議 秋田県中央児童相談所	支援活動員1名
13	1月31日	被害者支援担当者会議 秋田地方総合庁舎	専務理事 管理局長

## 第5 その他

### 1 定例事業連絡会の開催

当センターの事業の円滑な運営を期するため、毎月事業及び管理の両局長、各室長等による定例連絡会を開催した。

### 2 会議

#### (1) センター会議

N0	開催月日	内容・会議
1	5月21日	平成31年度第1回理事会 秋田県社会福祉会館9階第1会議室
2	6月11日	令和元年度定時社員総会 秋田県社会福祉会館9階第3会議室
3	6月11日	令和元年度臨時理事会 秋田県社会福祉会館9階第2会議室
4	9月6日	令和元年度臨時理事会 書面表決
5	9月24日	令和元年度臨時総会 書面表決
6	9月27日	令和元年度臨時理事会 書面表決
7	3月3日	令和元年度第2回理事会 秋田県社会福祉会館9階第2会議室

#### (2) 県外会議

N0	開催月日	内容・会議
1	4月19日	全国事務局長等会議 東京都 日本財団
2	6月14日	全国被害者支援ネットワーク社員総会 東京都 機械振興会館
3	8月8日	全国理事長会議 東京都 ホテルグランドアーク半蔵門
4	9月2日	北海道・東北ブロック事務局長等会議 岩手県 エスポワールいわて